



# 資料館だより

No.25  
2009年  
7月号

過去と未来がひびきあう

ようこそ、エコミューズへ

[www.aozora.or.jp/shiryou/](http://www.aozora.or.jp/shiryou/)

あおぞら  
財団付属

西淀川・公害と環境資料館

エコミューズ

## 「西淀川公害」展示パネル 貸出しスタート 四日市市環境学習センターで展示 (5/5 ~ 30)

昨年12月に完成した展示パネル「公害 みんなで力をあわせて 大阪・西淀川地域の記録と証言」(フルカラー B2版 13枚)は、エコミューズにて常設していますが、もう1セット貸出し用があります。4月から貸出しサービスを開始したところ、さっそく5月より1ヶ月間、四日市市環境情報センターにて展示がおこなわれました。

同センターでの展示は、第1回四日市公害資料室特別展示企画「2つのパネル展」と題しておこなわれました。2つのうち、一つはもちろん西淀川公害の展示ですが、もう一つは、「四日市公害の記録 澤井余志郎 写真展」(こちらの期間は5/5 ~ 6/30)でした。

新聞やテレビ、ラジオ等で報道され、1ヶ月のうちで300人を超える見学者があったそうです。こうした形で、エコミューズへの来館者だけではなく、広く見ていただける機会を増やしていければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



パネル展のチラシ

## 公害経験をどう伝えるか 四日市再生「公害市民塾」メンバー来館

四日市再生「公害市民塾」からメンバー6人が5月15日(金)来館しました。四日市公害という大気汚染公害を経験した四日市でも、地域再生の取り組みがおこなわれています。



エコミューズにて交流

四日市公害に関する記録資料の保存や活用方法などを検討する中で、エコミューズの見学や小田館長、スタッフとの交流がおこなわれました。

当日は、あおぞら財団やエコミューズの説明のあと、西淀川公害患者と家族の会の豊田鈴子さんから公害の被害の状況や、生活や健康状態についてお話がありました。その後、被害の状況や、今と昔の違い、資料館の運営方法などについて意見交換をおこないました。こうしてお互い交流することは大事だと思います。

四日市再生「公害市民塾」ホームページ

<http://www.yokkaichi-kougai-tcup.ca/index.html>

## 働く人々の歴史を未来に伝える図書館 エル・ライブラリー見学

2009年度 第1回地域資料研究会

エコミューズは、桃山学院大学地域連携プロジェクト「地域資料の保存・活用ネットワーク構築の研究」に参加しています。6月29日(月)、今年度第1回目の研究会として、大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)を見学しました。

同館は、(財)大阪社会運動協会が1978年から収集保存してきた労働組合・企業・市民団体の資料数万点を所蔵。2000年から2008年までは、大阪府労働情報総合プラザにて資料を公開していましたが、大阪府財政再建策によりプラザが廃止。予算が大幅に削減される中、2008年10月に新たにエル・ライブラリーとしてオープンしました。

貴重な資料を守り、活用の道を切り開こうとするスタッフの方々の熱意が伝わる研究会でした。また、最新情報満載のブログが見えます。<http://shaunkya.jp/>



パネルの貸出し

1. 貸出期間は1週間単位です。日・月単位ではおこなっていません。
2. 貸出料金は1週間2万円(税込)です。(学校利用の場合は相談に応じます)
3. 送料はお客様のご負担です。
4. ご請求・お支払はパネル返却後です。
5. 申込書( )に必要事項を記入し、下記連絡先へ送付してください。

申込書は、あおぞら財団ホームページからダウンロードできます。<http://www.aozora.or.jp/shiryou>

# もりもとまきの アーキビストの目

☆☆☆所蔵資料紹介☆☆☆



雪のなか、約1時間歩く

## 1. 31結審総行動デモ行進 —雪の降る日に願いを込めて—

エコミューズでは、「1.31結審総行動」の写真アルバムを所蔵しています。

1.31結審総行動とは、1990年1月31日、西淀川公害裁判一次訴訟結審の日に行われた、街頭でのビラ配りや集会、デモ行進などのことです。

この一枚は、原告団・弁護団、そして全国から集まった大勢の支援者ら約2,000名が、「手渡したいのは青い空

西淀川公害裁判の早期・公正判決」の横断幕をかかげ、デモ行進するのです。冷たい雪の降るなか、ある人は公害病の不調をおし、体力を振り絞り、ある人は患者の遺影を抱き、杖を

つき、傘をさし、中之島野外音楽堂から大阪地裁前までを歩き続けました。長蛇の列は裁判所を二重三重に取り囲み、青い空ときれいな空気、そして公正な判決への願いを込めて、色とりどりの風船を飛ばしました。風船は、「寒さに震える患者のようにヨタヨタとしながらも一生懸命にこの願い天までとどけと空高く上がって行った」そうです(西淀川公害患者と家族の会『青空』No.104、1990年2月)。

西淀川公害裁判のなかでは、患者の方々や弁護団、そして支援者の皆さんが、力を合わせてさまざまな行動を起こしました。これは、そのひとつを伝える貴重な一枚です。

ブログ版 <http://aozorabsw.exblog.jp/i11/>

アーキビストとは、文書や資料の収集・整理・保存に関わる専門家のことです。



## こんにちは新着図書です

中国環境問題研究会編『中国環境ハンドブック 2009-2010年版』  
蒼蒼社、2009年



近年になってめざましい経済成長を遂げている「BRICs」と呼ばれる国々、そのうちの「C」にあたるChina＝中国。ここ数年で年率10%を超える経済成長を達成してきました。その一方で、工場は汚染物質を垂れ流し、大気汚染、水質汚染が猛烈な勢いで進んでいます。まだ記憶に新しい冷凍ギョーザの薬物混入事件は、中国での環境汚染が対岸の

火事というわけではなく、私たちの日常にも関わってくる問題であることを痛感させられた事件でした。

本書の前半では中国の環境問題の主な焦点と、環境NGOの動向について総括されています。後半は中国政府による広報や統計、活動中の環境NGOの紹介などがデータとしてまとめられており、一冊で中国の環境問題とその対策の現状を知ることができます。また、あおぞら財団が行っている公害経験資料の外国語翻訳、日中間の相互交流活動についても具体的に紹介されています。

田尻悠太(資料整理スタッフ)

【口座番号】  
010960193

千円  
【口座】十万円／一万円／

結構です。

●寄付の方法

郵便局からお振込いただけます。また、直接エコミューズにお越しいただいても結構です。

空へつつなごります。

さい。あなたの寄付金は青

空へつつなごります。

エコミューズを支えてくだ

さい。あなたの寄付金は青

空へつつなごります。

エコミューズ活動資金

【ハモン基金】

寄付協力をお願い

\*お知らせ\*

【加入者名】あおぞら財団  
※通信欄にハモン基金への  
寄付とご記入ください。  
一口の金額はお選びくだ  
さい。

ボランティア隊

【エコミューズ★】募集

あなたも「エコミューズ★」に

入っちゃお！資料整理や

展示、イベントの手伝いなど、

活躍の場がいっぱいです。

交通費●実費支給(上限

2000円)

どうぞお気軽にお問い合わせ

ください。



エコミューズの活動は  
ハモン基金によって支えられています。



## 編集後記

かつて公害に苦しんだ地域では、今、どのような取り組みがおこなわれているのでしょうか。今年の8月、公害地域を訪ねるスタディツアーを開催します。訪れるのはイタイタイ病の地、富山。6月に参加者を募集したところ、多くの方々にお申込みいただきました。その地を見たこと、聞いたこと、発信していきたいと思ひます。(Y)

資料館だより No.25  
2009年7月号(隔月1日発行)

発行所 あおぞら財団付属  
西淀川・公害と環境資料館  
(エコミューズ)

連絡先 大阪市西淀川区千舟1-1-1  
あおぞらビル5F(〒555-0013)

TEL:06-6475-8885 FAX:06-6478-5885

Email: webmaster@aozora.or.jp

<http://www.aozora.or.jp/shiryou/>

エコミューズは  
青空を未来へ手渡す記録のひろば

西淀川の公害・環境、地域に関する記録資料や環境学習の教材・ビデオなどが豊富です。ぜひご利用ください

開館●月曜日、金曜日(祝日は休み)  
10:00AM～5:00PM [要予約]

利用●図書の貸し出し期限は2週間  
書庫資料や裁判記録は閲覧のみ